

HIROSHIMA DEMO DAY

Hiroshima YMCA
International
Culture Center

2026
2月27日 FRI
14:00-17:00

| SPEAKERS



中外テクノス

おなかを育てる
NOMURA

広島発、
世界へ。



令和7年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクト創出業務

HIROSHIMA
DEMO
DAY

広島発、世界へ。

「正解は現地にある。」 挑戦者が語る現場のリアル

開催概要

2026.2.27(金) 14:00-17:00 13:30 受付開始

広島 YMCA 国際文化センター 3号館2階 多目的ホール

(〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀 7-11)

- 市内電車(5番以外)「立町」電停下車徒歩3分 ●JR「広島」駅からタクシーで10分
- アストラムライン「県庁前」駅下車徒歩5分 ●広島バスセンターから徒歩5分

お申し込みはこちら



申込締切
2月26日
木曜日



インド市場への挑戦! DEMODAY2026 開催のお知らせ

「国内市場の縮小」「人手不足」——。今、多くの企業が抱えるこの閉塞感は、既存の延長線上にある努力だけでは打破できない局面にあります。本イベントは、広島県が主催する令和7年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクトの成果発表を起点に、これからの時代を生き抜くための「現実的な生存戦略」を共に考える場です。今年度、本プログラムを通じて採択企業が挑戦したのは、巨大なポテンシャルを持つ「インド市場」です。本イベントでは、インドの環境・エネルギー分野の課題解決につながる新規事業展開に向けたリアルなプロセスと成果に加え、アフリカ等で数々の新規事業を立ち上げてきたゲストの知見を融合。「現地パートナーの見極め方」「公的支援をフルに活用する方法」など、特定の国・地域に留まらず、世界中のあらゆる市場で通用する「海外展開の勝ち筋」を紐解きます。リソースが限られているからこそ、外部(現地パートナーや公的支援)とうまく連携し、世界を自社のリソースとして取り込む。そんな「持たざる者の突破術」を、理論と実践の両面から共有します。

TALK SESSION

「持たざる者」の越境戦略 リソース不足・不確実性の時代における、生存戦略としての海外展開



TOPPAN デジタル株式会社
事業開発センター
アフリカ事業開発室

佐藤 直紀

PRコンサルタントを経て、2018年に成長産業支援事業を営むフォースタートアップス(株)に入社。独立系のベンチャーキャピタルと協業し、主にEXIT前のスタートアップをヒトに焦点を当てて支援に従事。フォースタートアップス自体も入社時の30人規模から最終的には100名規模に組織拡大し、2020年3月には東証マザーズ上場を経験。2021年より凸版印刷(現TOPPAN)(株)に入社し、スタートアップとの資本業務提携ならびに事業開発に従事。現在はTOPPANデジタル(株)のアフリカ事業開発室にて、TOPPAN Rwanda(旧JONGOROGOSEI)の買収・PMI、デジタルBPO拡大、新規事業(バイオ炭カーボンクレジット、衛星土壌分析×農業、防災ZETA等)の実証を推進。名古屋大学法学部卒。圧倒的なスケールを持つ企業グループに属しながらも、約200人規模の独立ユニットとして、未知の市場へ挑むTOPPANデジタル。本セッションでは、リソースも正解もない状態から、いかにして「外の力」を味方につけ、事業を形にできたか。アフリカでの展開事業を例に、その具体的なプロセスを深掘りします。

なぜ今、海外なのか？
進出企業の挑戦から学ぶ、
グローバル市場への必勝法

PROGRAM
SHOWCASE

採択社3社による
成果発表

中外テクノス株式会社

01 エネルギー監査・インフラ
点検技術のインド展開

中外テクノス

野村乳業株式会社

02 独自技術「NSP」を活用し、
腸活分野でインド市場に挑戦

おなかを育てる
NSMURA

三工電機株式会社

03 技術の「SOP」化により、
インド造船市場の生産性を革新

SANKO
SANHO ELECTRIC CO., LTD.

主催 広島県 商工労働局 環境・エネルギー産業課

運営事務局 フォースタートアップス株式会社

お問い合わせ先
☎ 070-1409-7353